

実施要項

平成30年度肢体不自由児者活動支援事業
2018キッズ&ファミリンピック in 新潟
第7回「2018キッズ・ジュニアふれ愛カップ」

1. 目的 肢体不自由児・者及びその家族、支援者がバスケットボールを通じて交流する事により、スポーツの楽しさや人とのつながりの大切さを学び、障害者スポーツ競技の発展及び、普及を目的とする。
2. 主催 公益財団法人新潟県肢体不自由児協会、新潟県障害者交流センター
新潟県障害者スポーツ協会
3. 共催 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会(予定)
新潟WBC（車椅子バスケットボールチーム）
4. 協力 東京JKWBC、東京王子WBC、群馬ジーニアス、そうかフレンズ、
横浜レジェンド
5. 後援 関東車椅子ツインバスケットボール委員会(予定)
6. 日時 平成30年8月4日（土）9：00～15：30（受付8：30から）
7. 会場 新潟ふれ愛プラザ
〒950-0121
新潟県新潟市江南区亀田向陽1丁目9-1
TEL025-381-8110
8. 対象 肢体不自由児・者及びそのご家族、または興味のある方
（個人参加の方は、障害の程度や能力に応じて、主催者側でチームを編成します）
9. 参加費 無料
10. 内容 ・車椅子ツインバスケットボールの試合を行う。上ゴールはミニバスケットボールの高さまで下げて行う。その他のルールは、以下競技規則の通りとなる
11. スケジュール
9：00～ 受付（8:30開館）
9：30～10：00 開会式
10：00～12：00 試合
12：00～13：00 休憩
13：00～15：00 試合
15：00～15：30 表彰式、片付け ※終了後解散
※チーム数により、スケジュールが変更になることがあります

12. 競技規則
- (1) 日本車椅子ツインバスケットボール連盟発行の「車椅子ツインバスケットボール競技規則」及び「ミニバスケットボールの規則に準じて行う
 - (2) 得点は上シューター、下シューターで円外、下シューターで円内の全てからのシュートを2点とする。
 - (3) 円内シューターに対するディフェンスは、円内シューターのみ行える。但しひざ上のボールに対するディフェンスは出来ない
 - (4) ユニフォームの色は、対戦するチーム同士の話し合いにより決めて良いものとする
 - (5) 背番号の規定はないが、チーム内で重複しなければ良いものとする。また、審判に分かりやすい様にする
 - (6) ベンチに入る人数は何人でも構わないが、他のチームまたは個人への迷惑にならないこと
 - (7) 登録選手は、1試合必ず1クォーター以上プレイすること
 - (8) コート上でプレイする5名の選手のうち、必ず円内、円外、上シューターを置くこと。但し、そのチームにおける障害の程度が重い人、又は成長による能力・技術が低い人から円内、円外、上シューターの順に構成すること
 - (9) 競技時間は10分のピリオドを2回行う。ハーフタイムのインタヴァルは2分とする